

目標達成計画

事業所名 グループホーム 原市

作成日: 令和元年 8月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	チームでつくる介護計画とモニタリングが、本人 家族等の意見が反映した介護計画に記録し反映する	家族の要望を介護計画に記録して 反映させていく。計画は職員で すぐに確認できるように保管する事	家族の要望、状態の変化に応じてどのようにケアマネジャー、職員連絡と話し合い情報をきちんと取り入れる。計画内容はカルテに綴りきれと整理する	2ヶ月
2	3	運営推進会議を生かした取り組み 家族 地域の方達の参加をお願ひする	利用者様、家族 地域の方達の参加 協力をお願ひしていく。	参加しやすい形を考えていく、家族様へ手紙等でのアンケートでの参加をお願ひする。地域の方達には参加の声をかけを行っていく。	3ヶ月
3	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族が意見要望などを表すように取りくんていく。	面会に来られた御家族様からの要望等を 職員間において話し合い意見を取る。報告、連絡、相談をかからず行う	家族からの意見 要望を職員はひきだして 書面にして、利用者様へ すぐしやすいうようにしていく	3ヶ月
4	13	災害対策 避難方法を職員自身につけ 地域との協力体制を築いていく	年2回避難訓練を実施している職員 夜勤者 近隣の方達の参加をよびかける。住民の方達の協力をお願ひ 参加していただく	地域の方達の協力 参加をお願ひしていく、車イスの方達も ぶえていける避難する時の移動にも注意しての参加を考える	4ヶ月
5	5	身体拘束をしないケアの実践 身体拘束をしないケアにとりくんていく	研修会 勉強会を持ち、職員の間で話し合いを持っている(点滴等では家族の同意を得ている。やむおえない場合のみ)	日常ケアにおいて 利用者の思いをくみとり 意向にそったカーパス 自由を妨げない行動について職員一人一人しっかりと研修していく	4ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

事業所名 グループホーム 原市

作成日: 令和元年 8月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業と地域のつきあひ 地域の方達のつながりをもつようにしていく。	近隣の方 区長、民生委員 介護相談員との声かけをし つながりを大切にする。 地域の方達と関係構築していく	回覧板をユニットごとに廻す際配慮をいただいているので 廃品回収等 協力できる事に参加。地区の行事への協力も考えている	4ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。